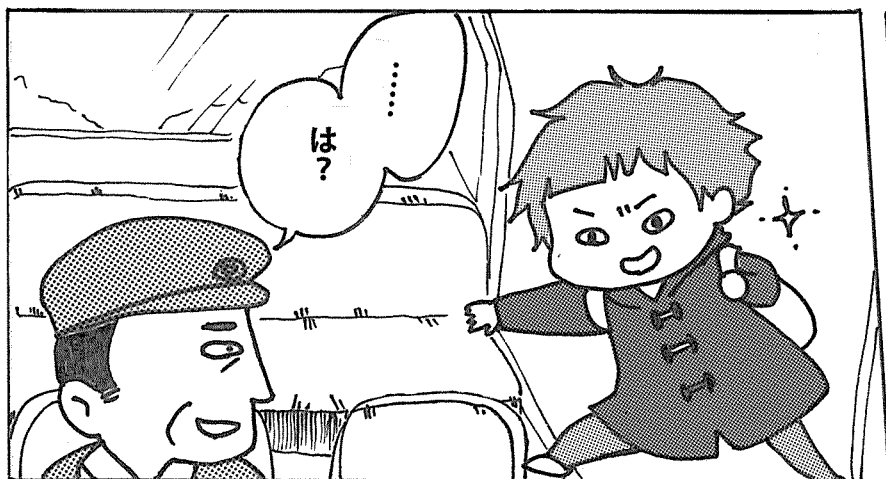
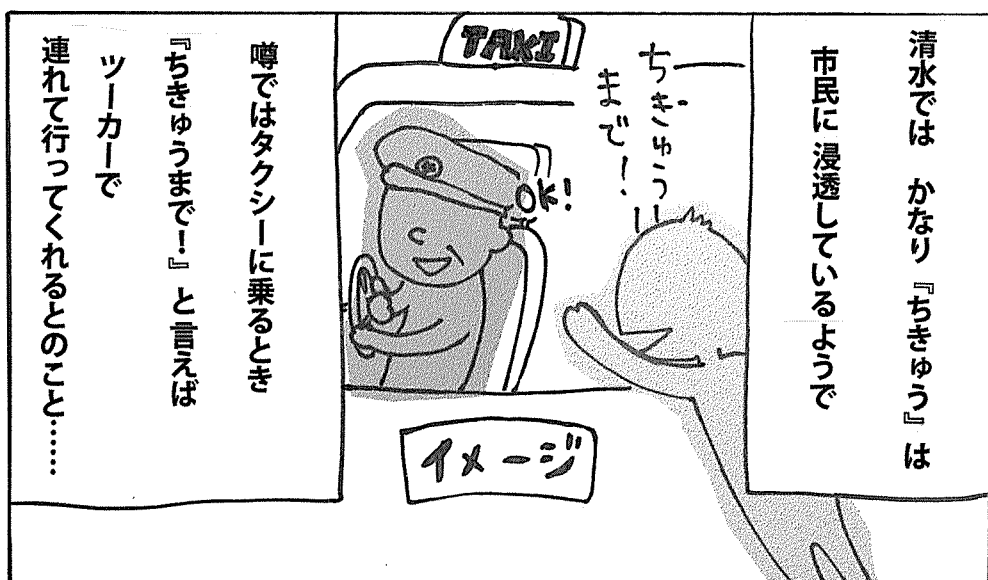
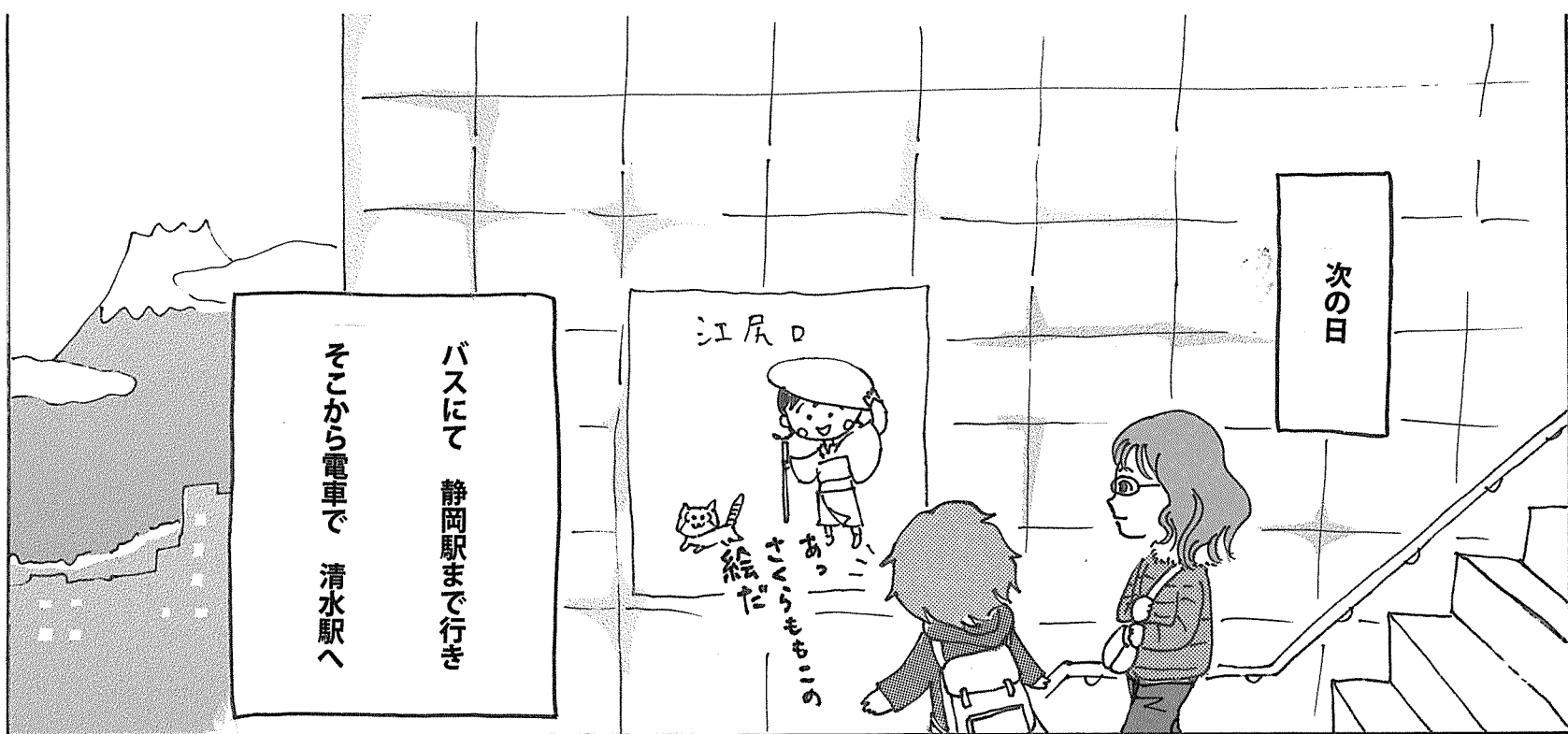
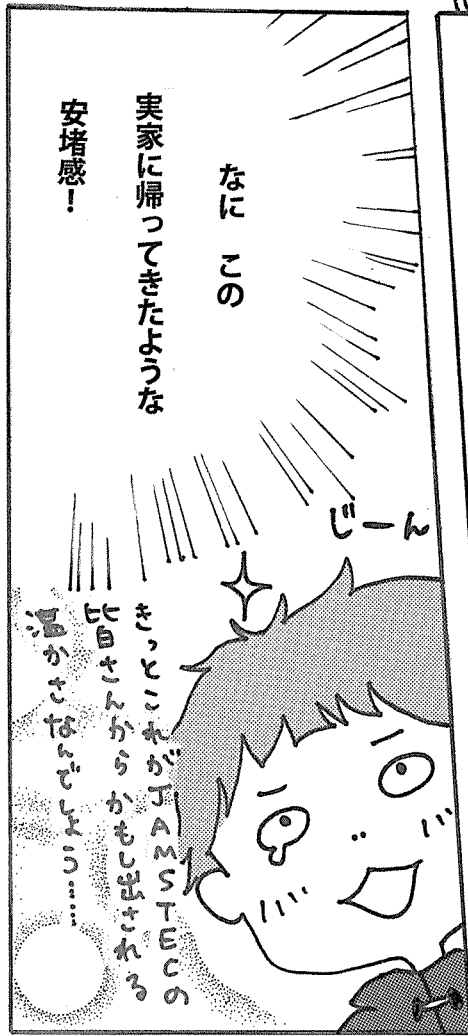
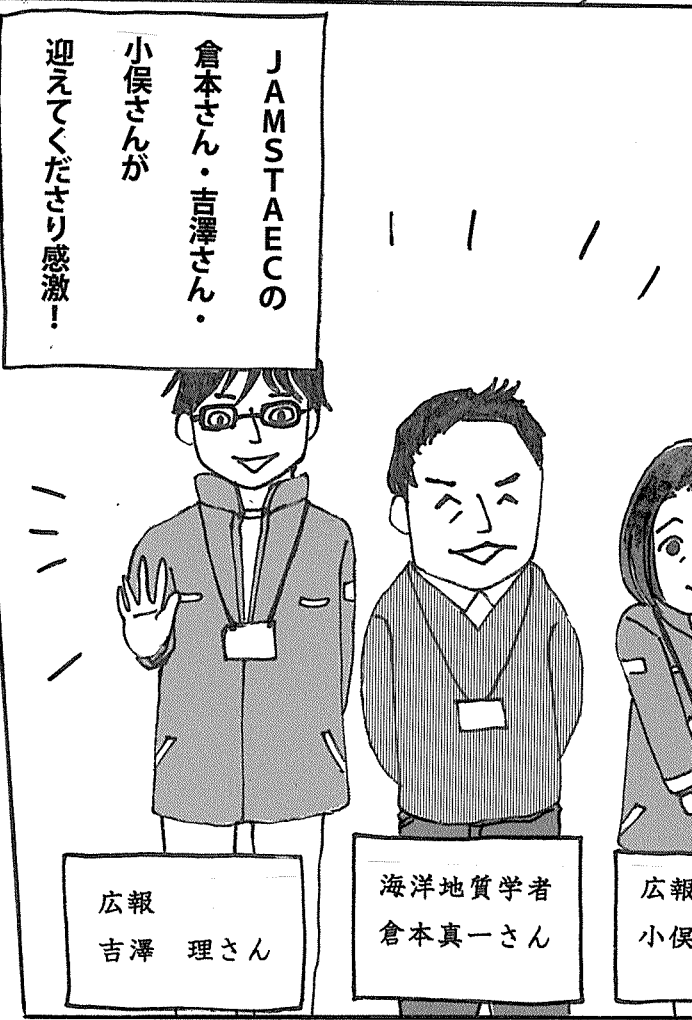
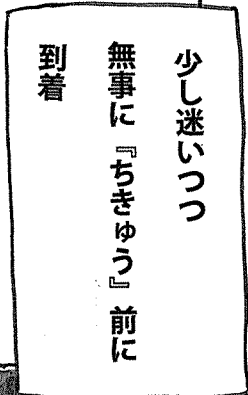
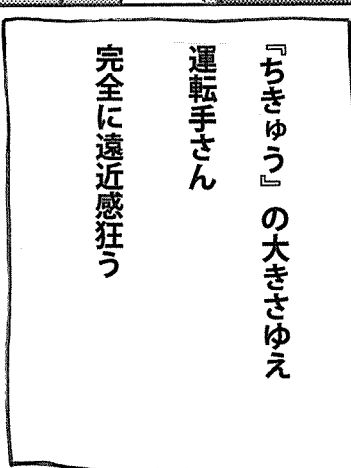
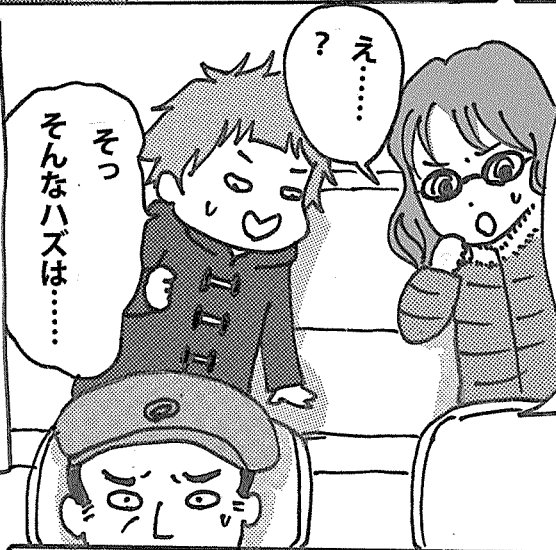
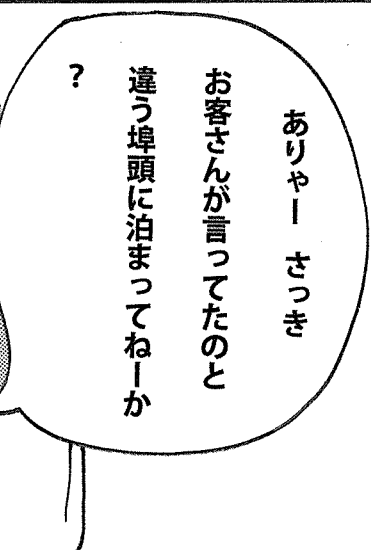
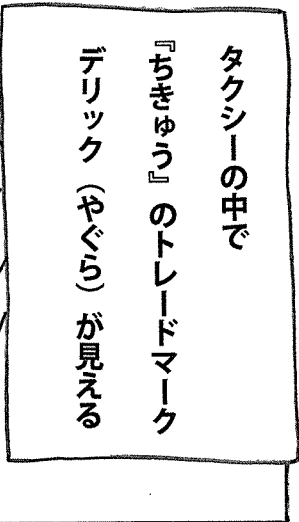
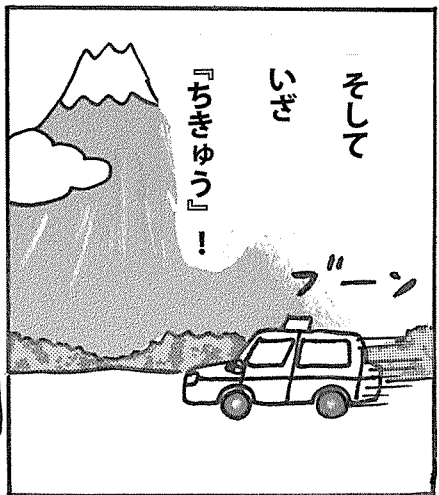


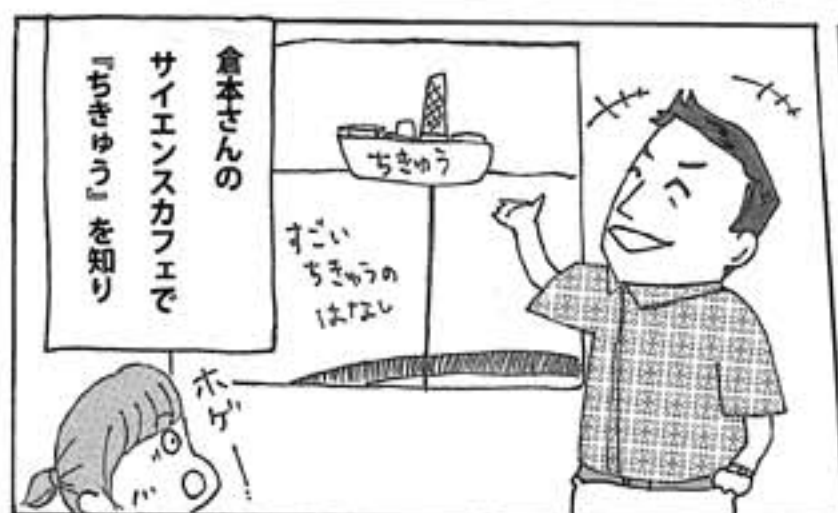


高橋あんず

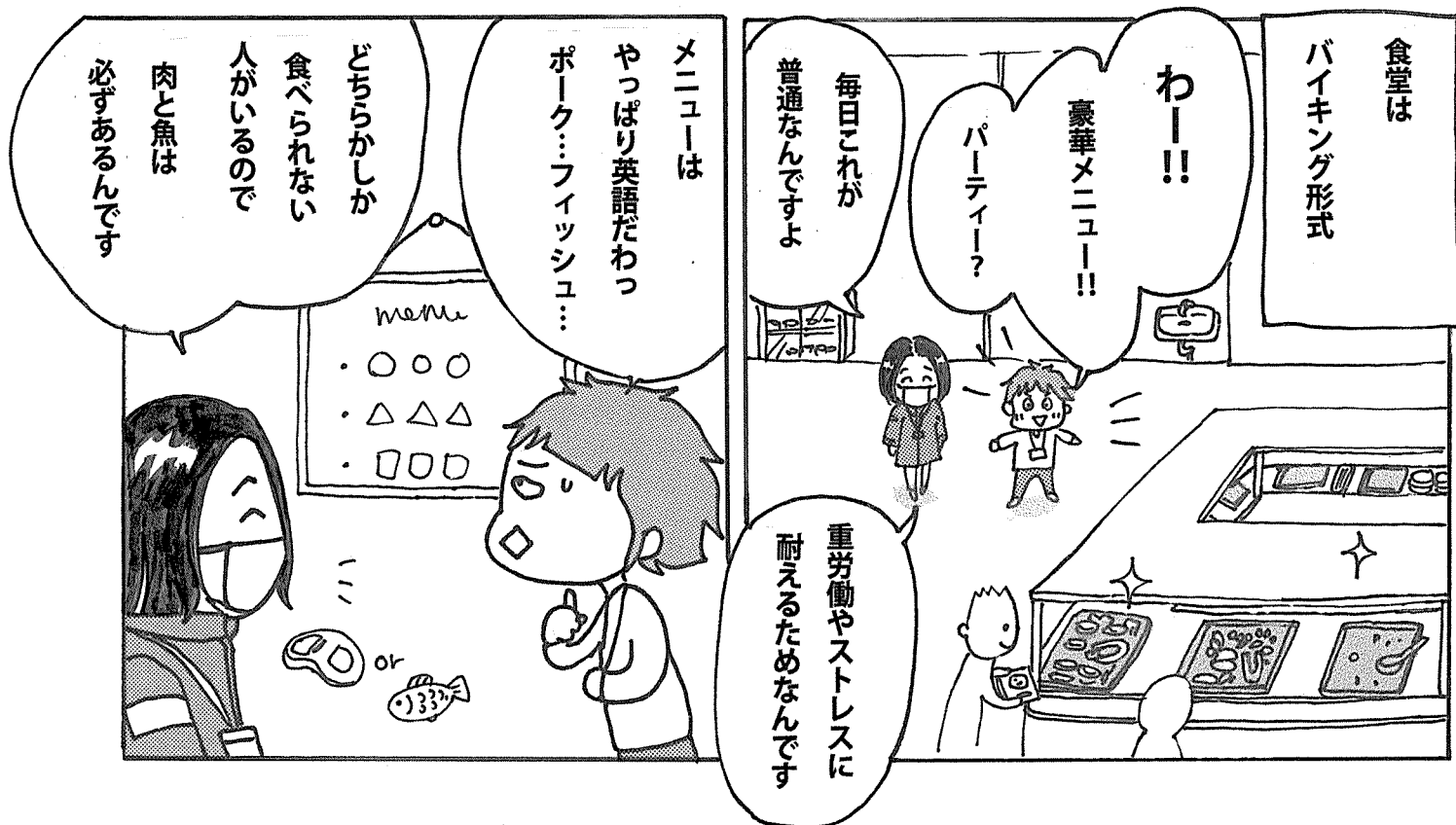
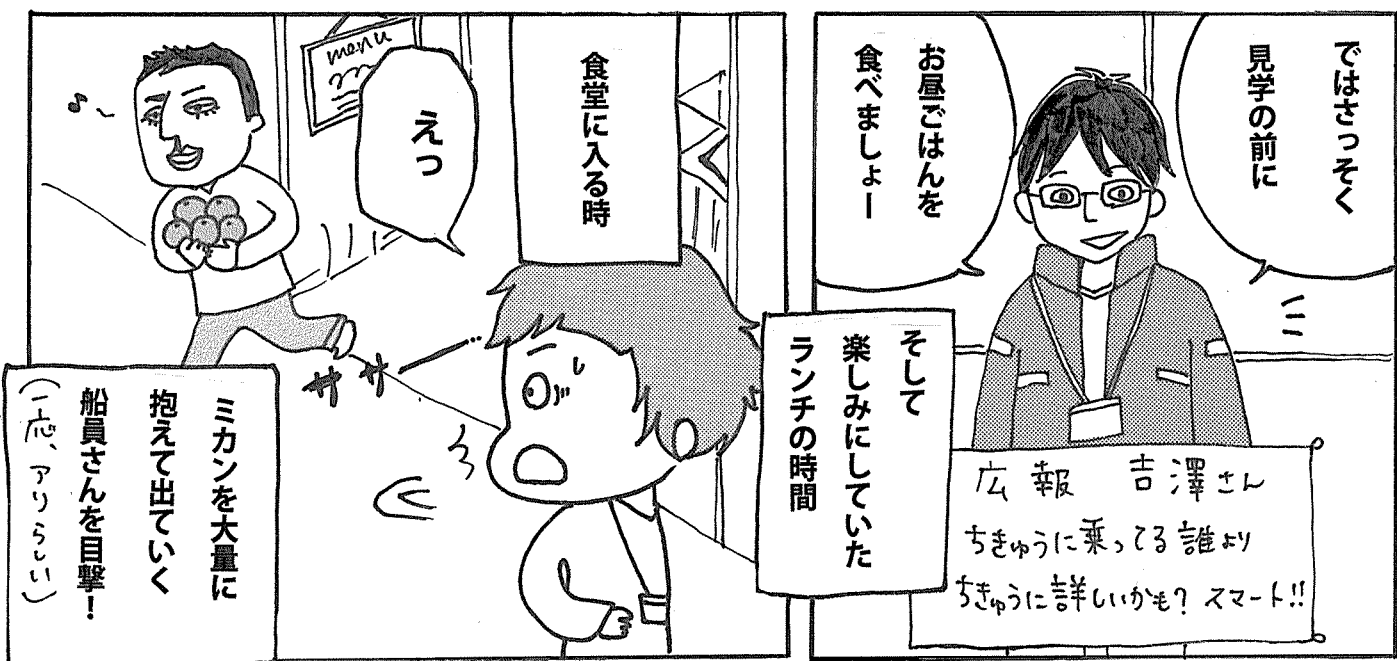
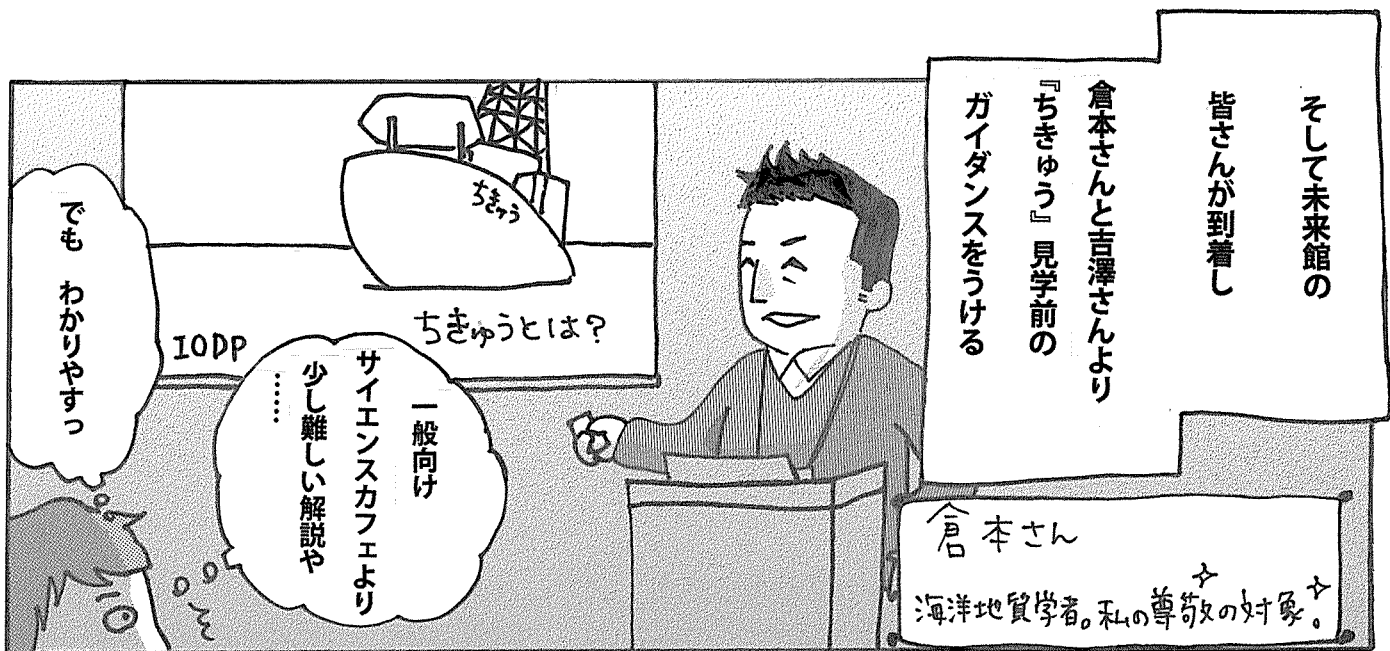


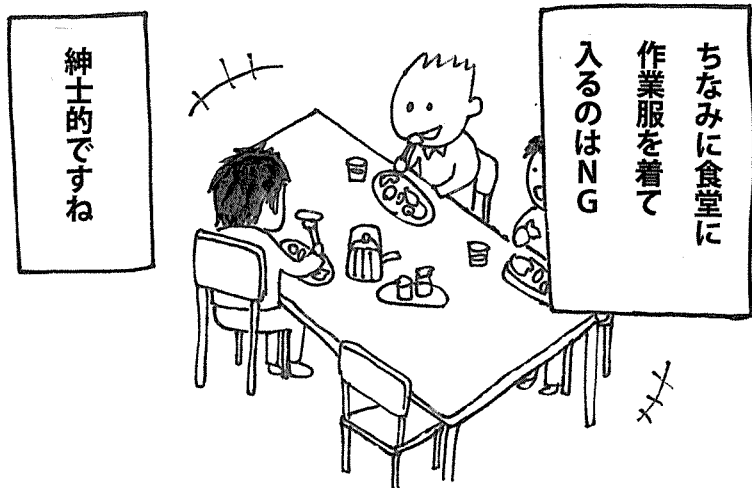
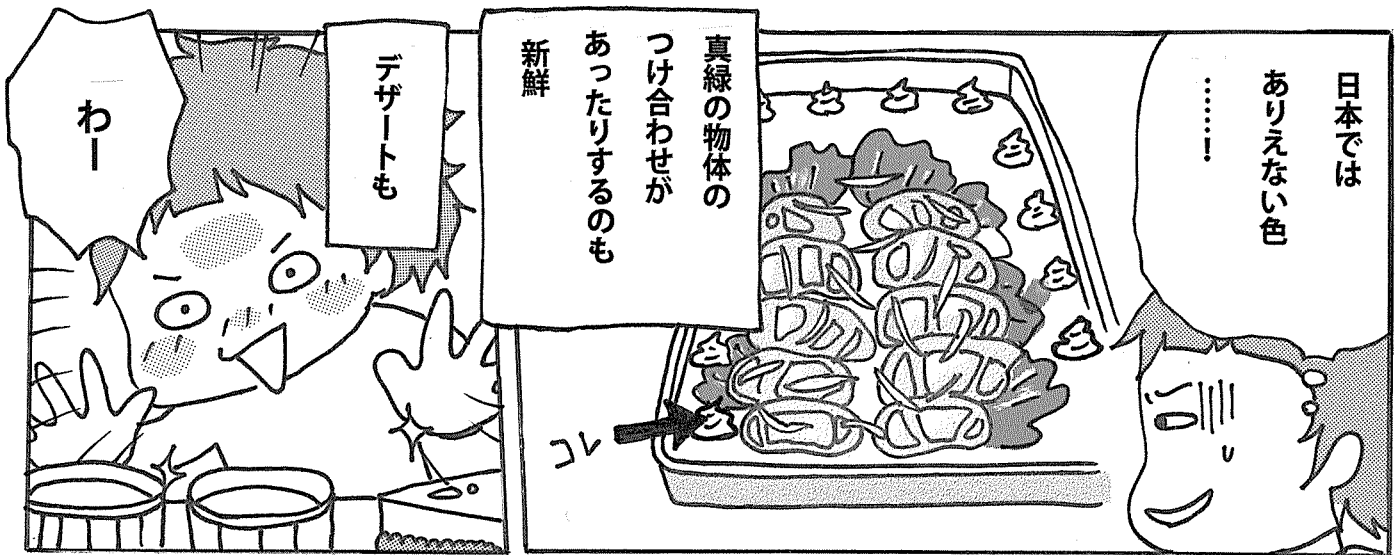






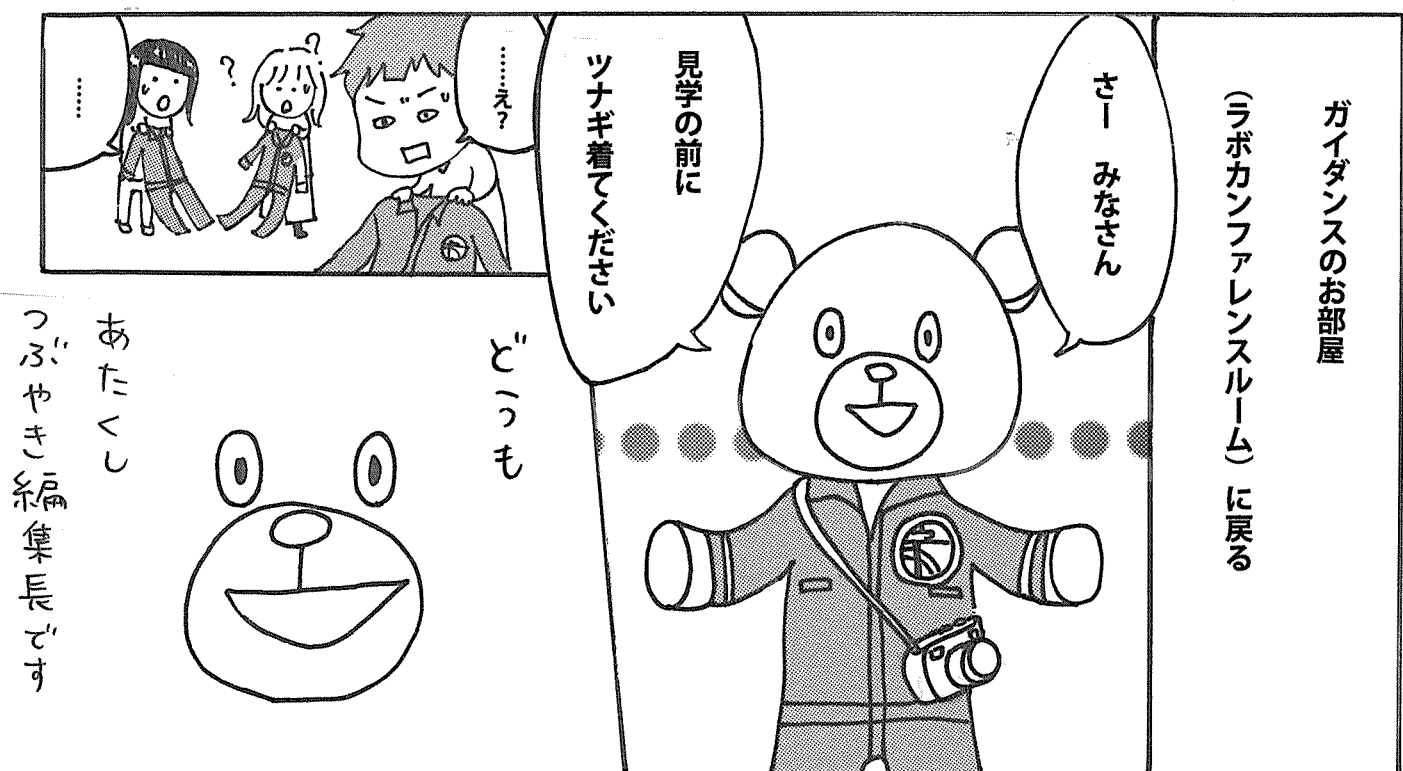
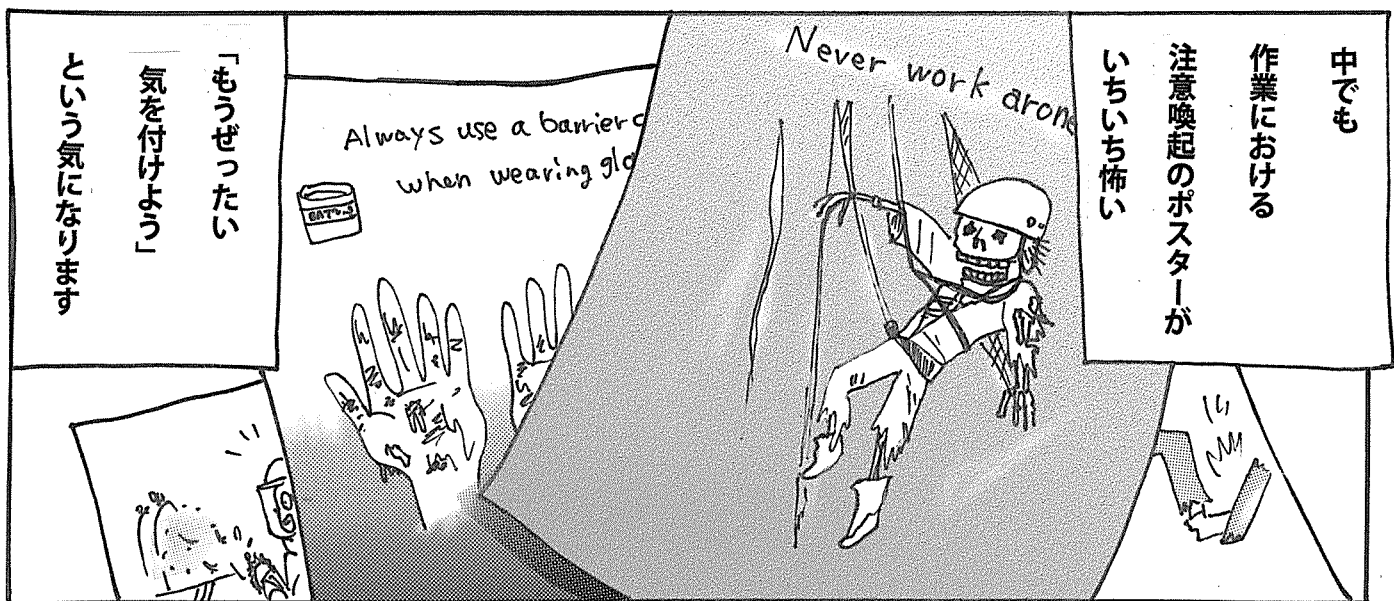
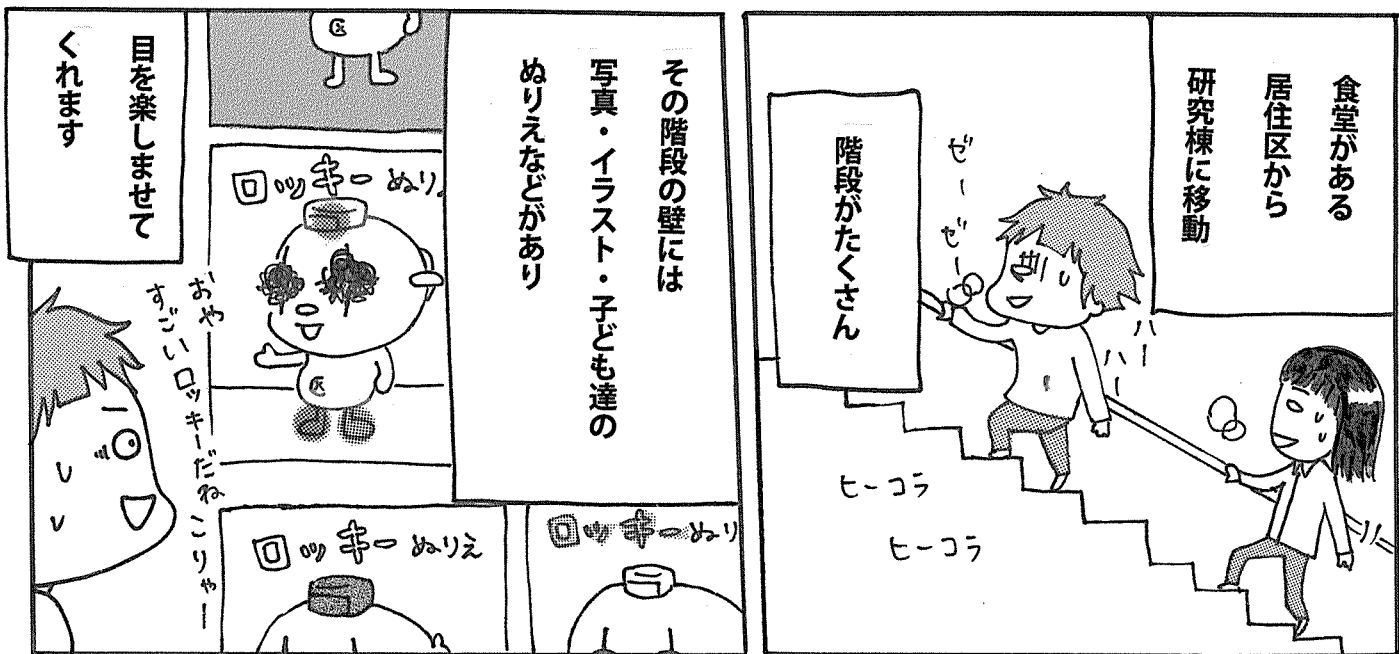






一見、研究者か作業員か
ぜんぜん わかりません





つぶやき編集長が

写真を撮る中

見学スタート

ヘルメット

ゴーグル

緑のツナギ

イヤホン

見学スタイル

安全クツ

ドリルフロアに
出るとき制服は
この緑のツナギ

服の上から
着ました

ゴーグルが低くて
鼻が低くて
ゴーグルが低くて



出発!!

※161cmの私は
Mサイズのつなぎと24cmの
クツを着用しました

使いこまれて

色あせているツナギ

きれいに洗濯済みでした

そもそも！

私がこんなにワクワクする

『ちきゅう』って何する目的の

船なんですか？

教えて倉本さん！

『ちきゅう』は『地球を掘る船』なんです

① マントル試料採取

② 巨大地震発生場の直接観察

③ 地下生物の探査

大きく分けて

この3つの目的が

あります

どれも

人類が未だ

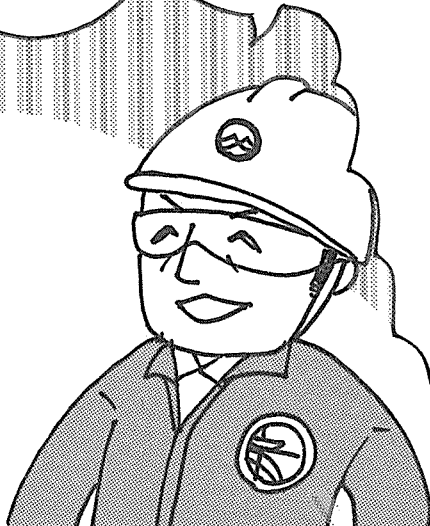
踏み込んでいない

謎の領域なんです！

スゴイ！

スゴイ！

おさらい



人類未踏の
挑戦をするために
『ちきゅう』には
ものすごい機能が
搭載されまくり！

オリンピックの選手が
泳ぐくらいの速さの
波が来ても

動くのは
2m以内です！
コンピューターが計算し
ずっとその場所に
とどまる機能があります

通信機

±2m

DPS(定点保持)

船の底に付いた

6機のアジマススラストが

『ちきゅう』を一定の位置に

とどめておく役割を

果たしています

アジマススラスト？

操だ室

大きなプロペラです

360度方向転換可能です

直径4m！
大きなお



走る目的ではなく

いかに止まっていられるかが

大切です

マントル採取には

何年もとどまっていることも

考えられます

海の真ん中で何年も！

乗組員はどうなるの？

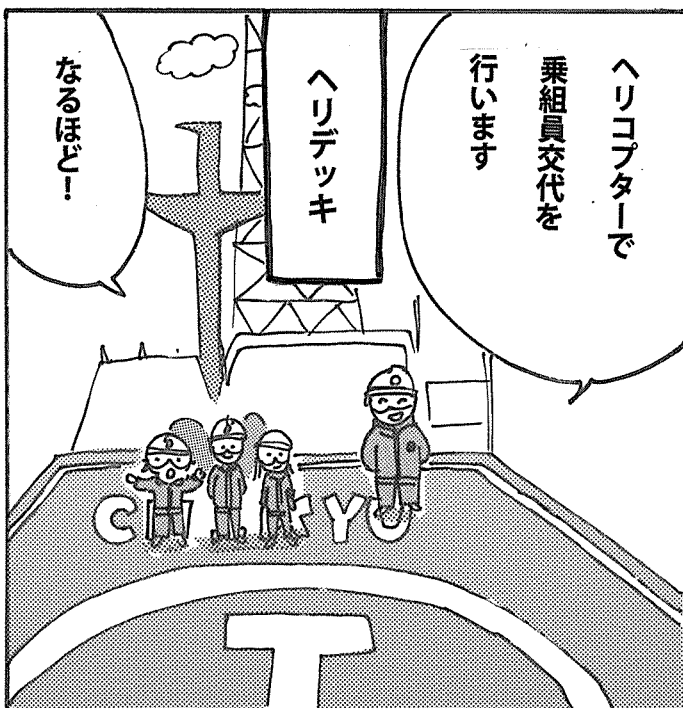
ヘリコプターで

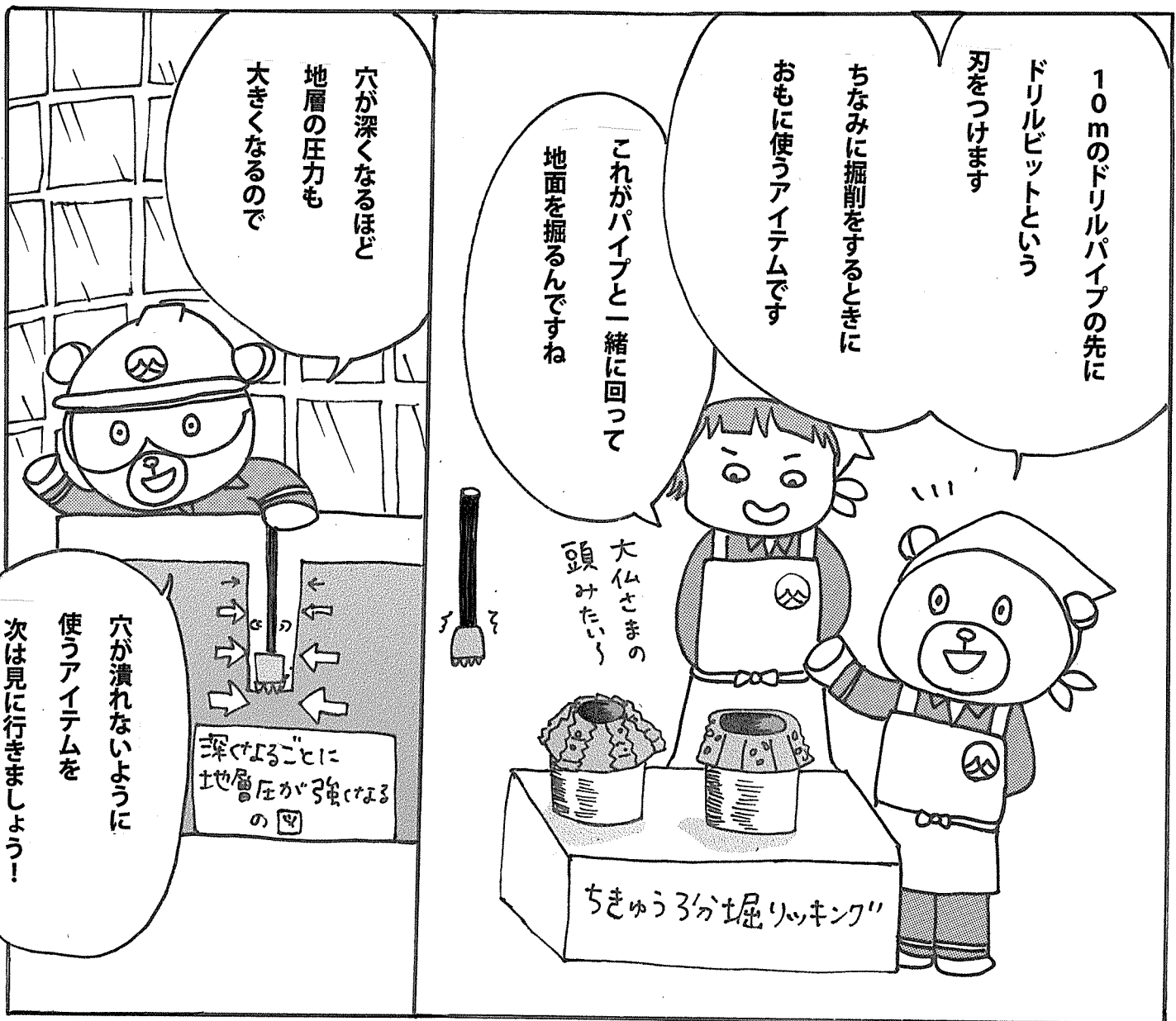
乗組員交代を

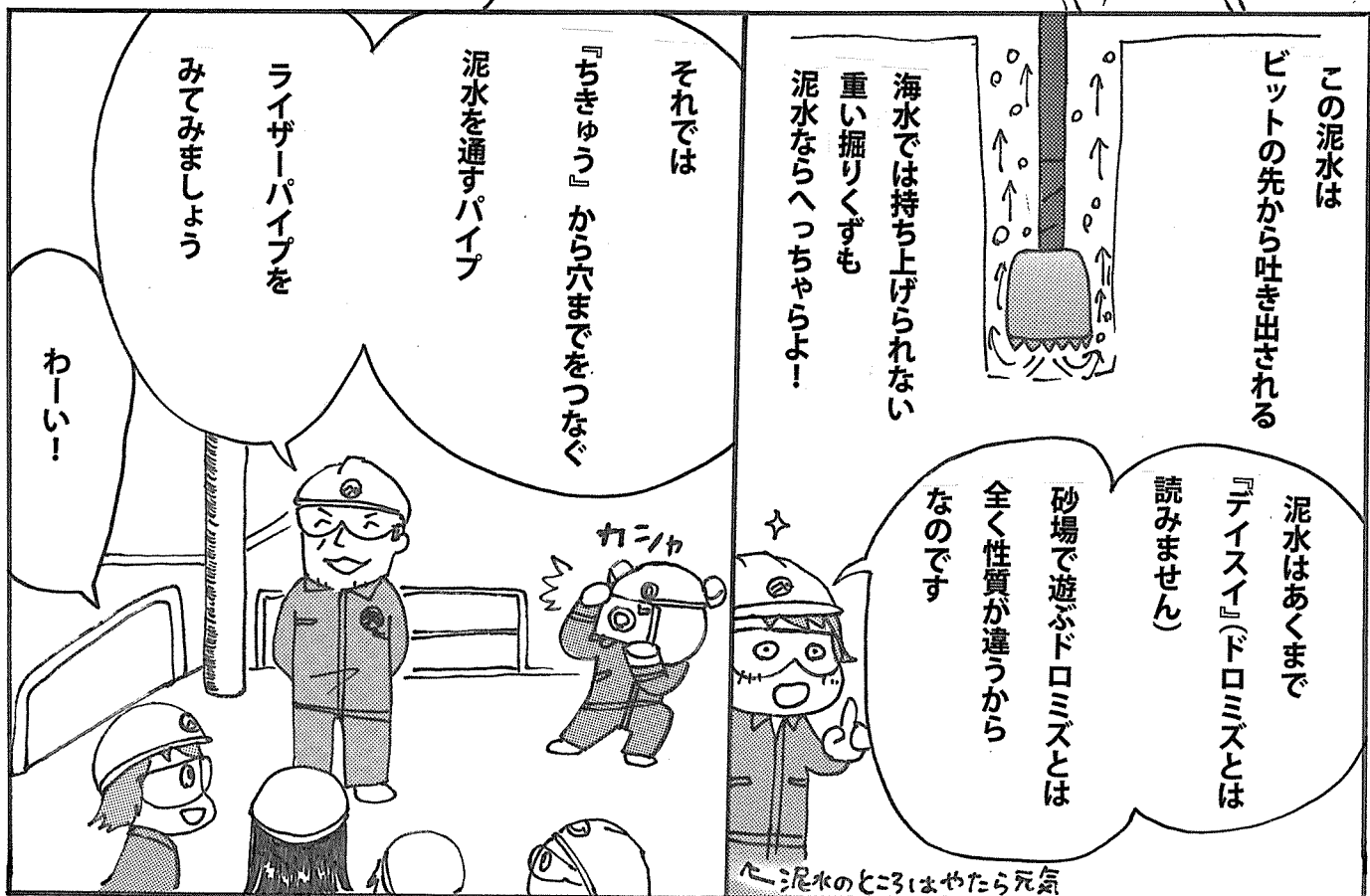
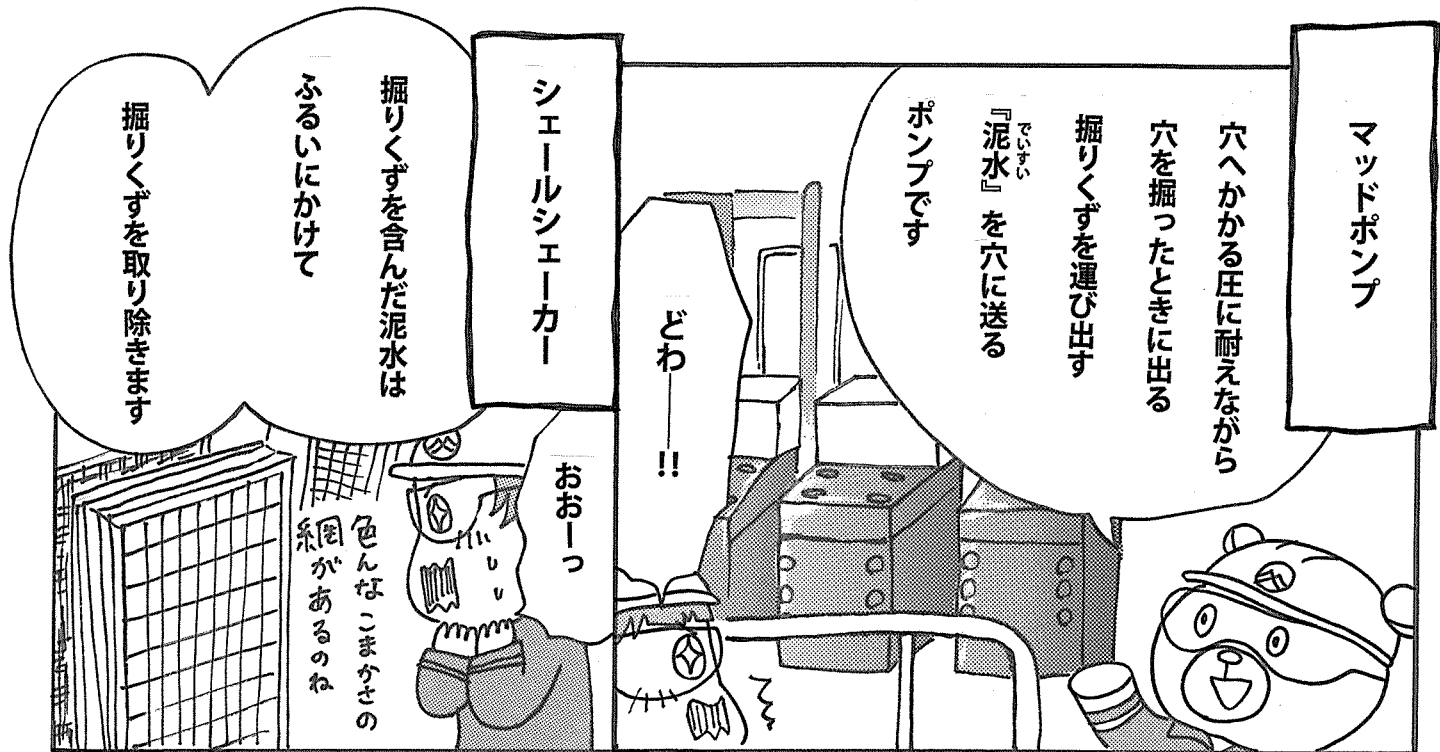
行います

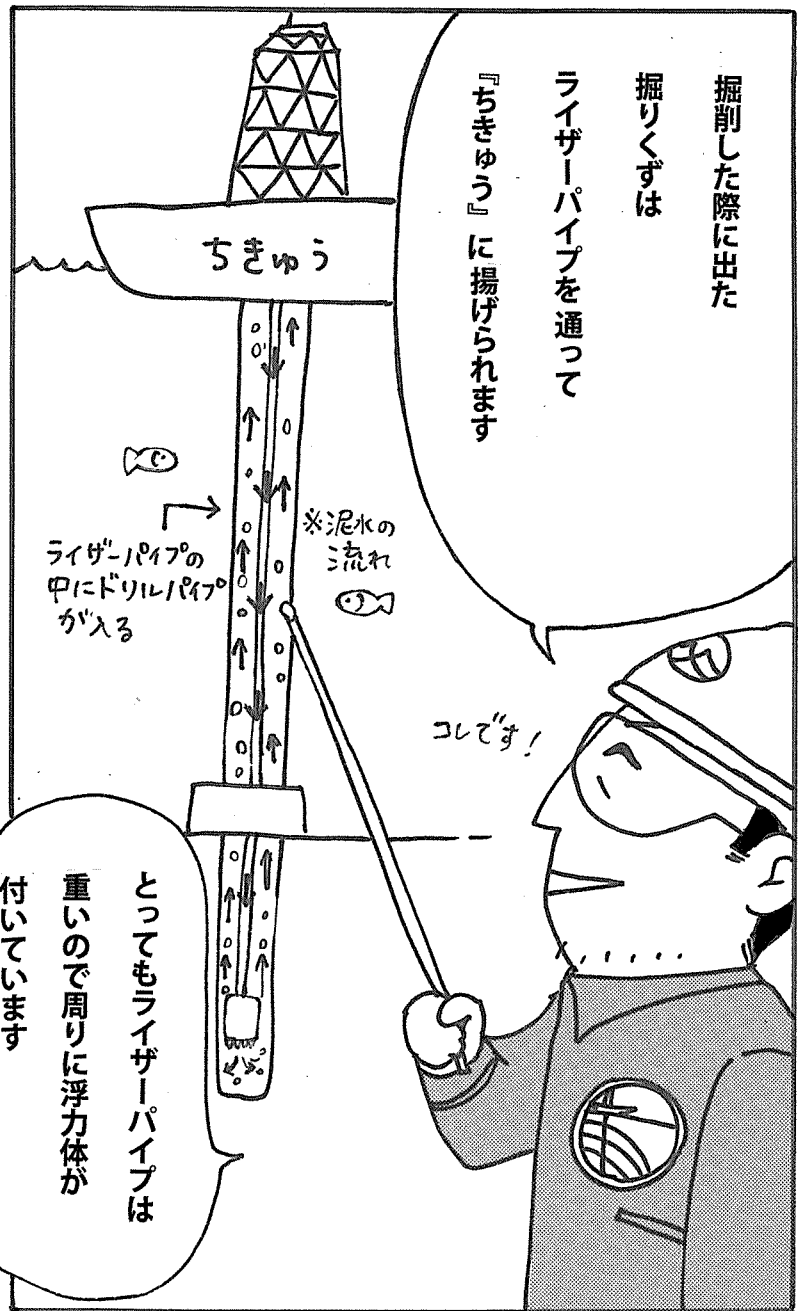
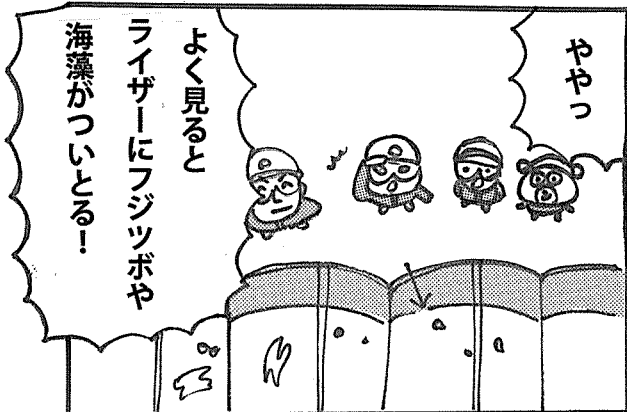
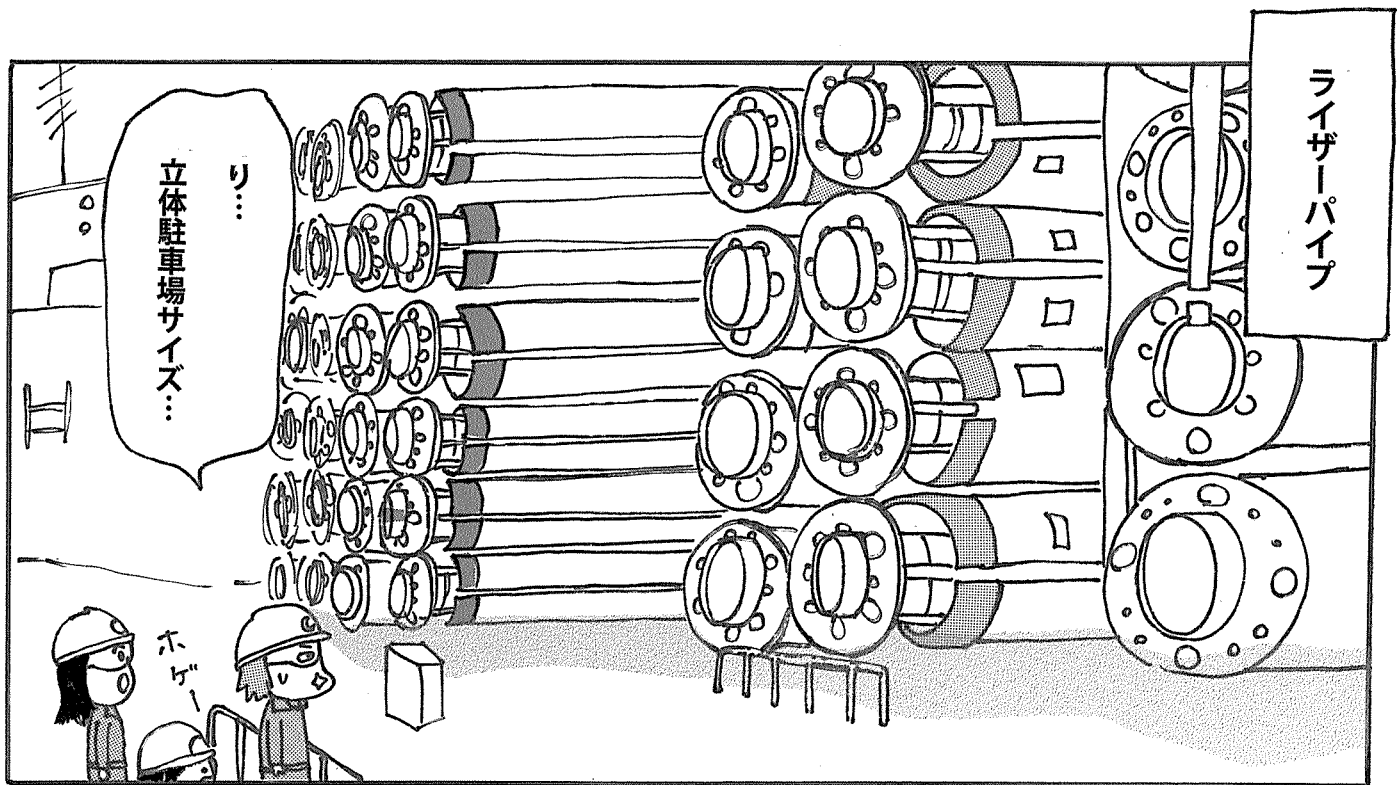
ヘリデッキ

なるほど！









機関室

ここからは
耳栓必須です

という言葉から

この大きな『ちきゅう』を動かす
電力を作るのに

いかに多大なエネルギーを
使うかが分かります

発電機は8台！

耳栓してても

すごい音です！



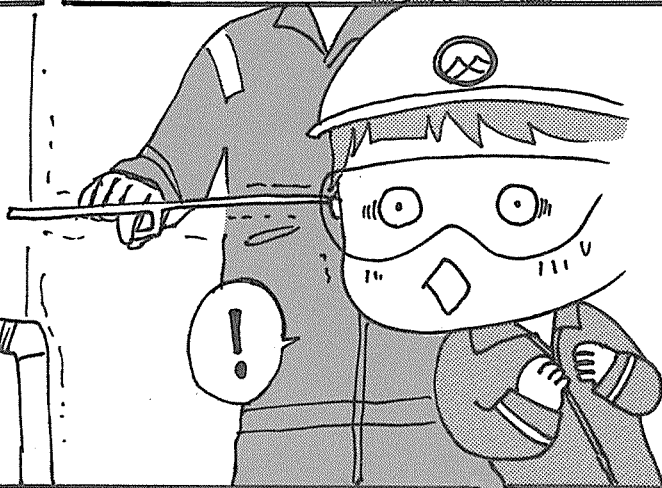
途中

エンジンと耳栓を

針金のようなものでつなぎ

音を聴かせて

もらったのですが



これはやってくる震動で

機械の不調を感じとる

作業なのだとなり

ビックリ！

(最後は人間の力

なのですわえ)

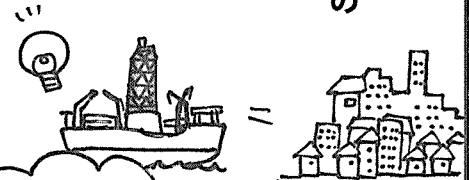
ちなみに『ちきゅう』は

ひとつの町が使用するくらい

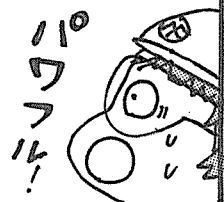
電力を発電することが

できるそうです……

1日に使う燃料は120トン！



改めて
スゴイなーと
感じました



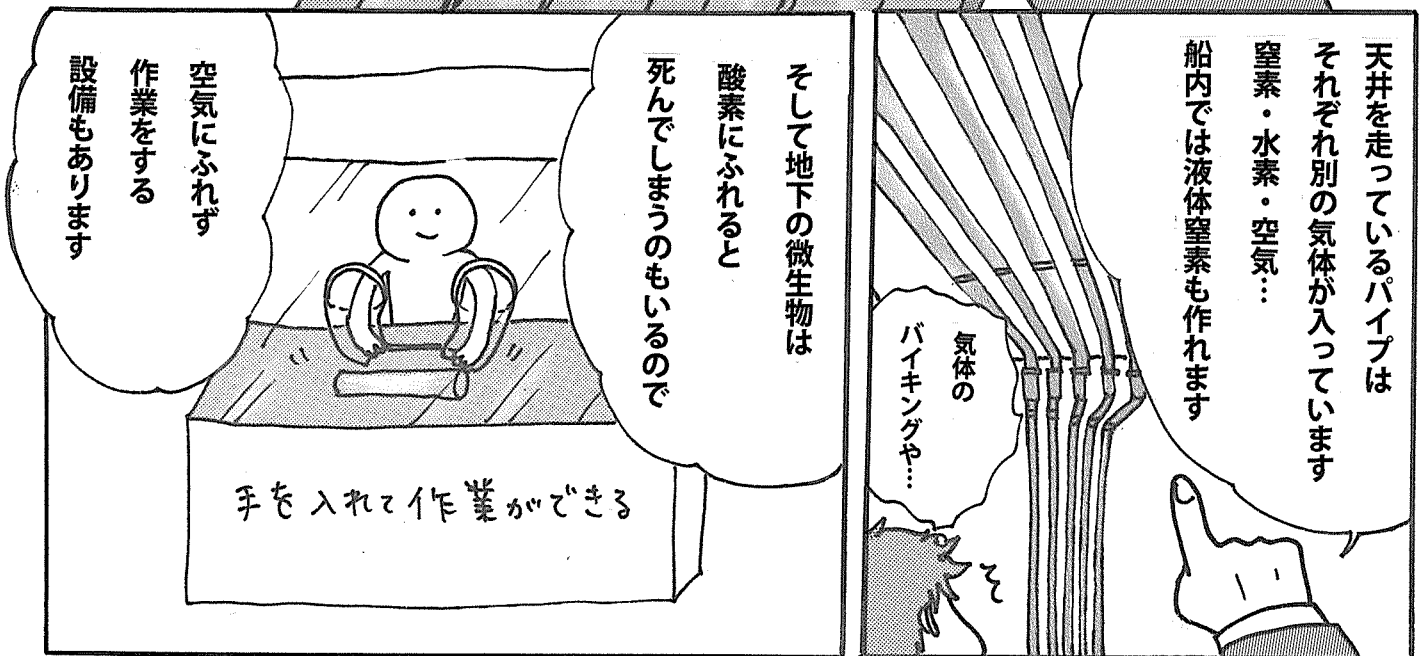
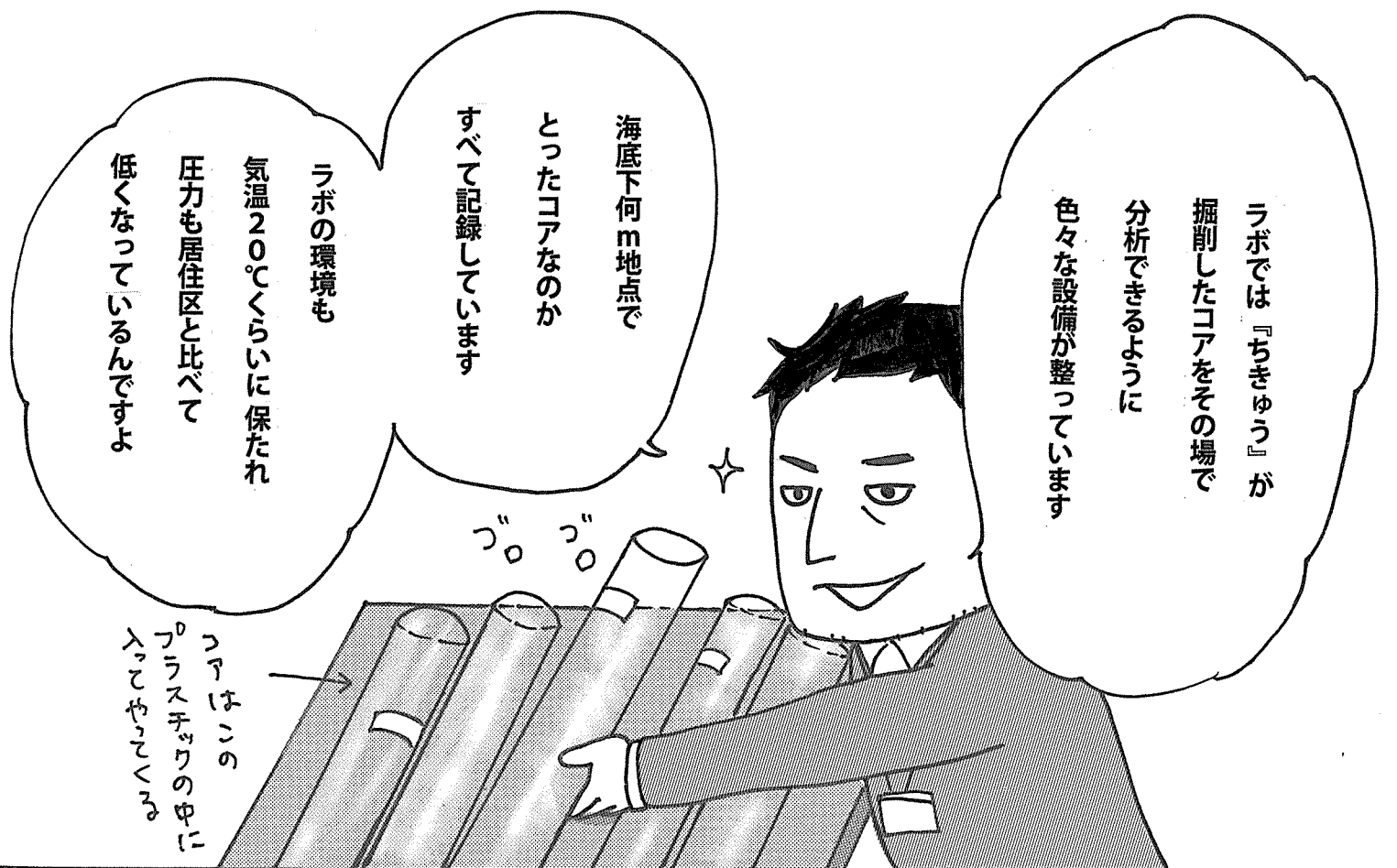
さて次は
ラボ見学です
つなぎは脱いで
くださいー

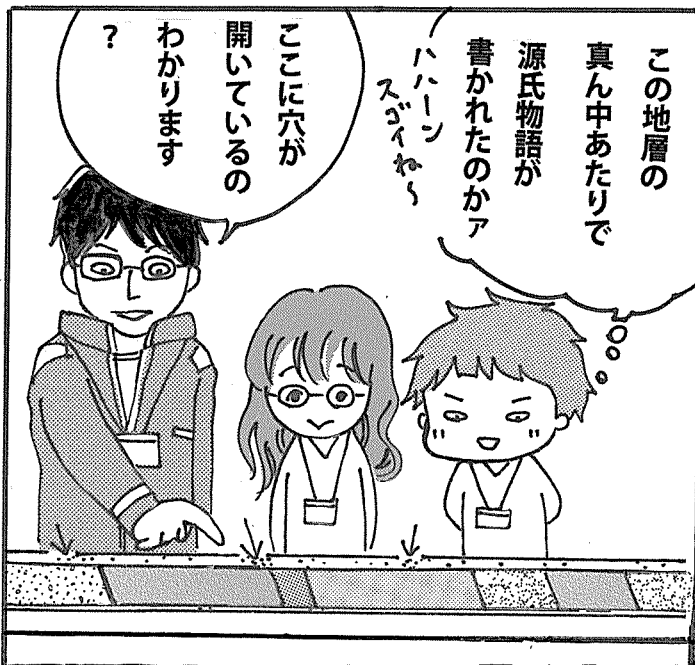
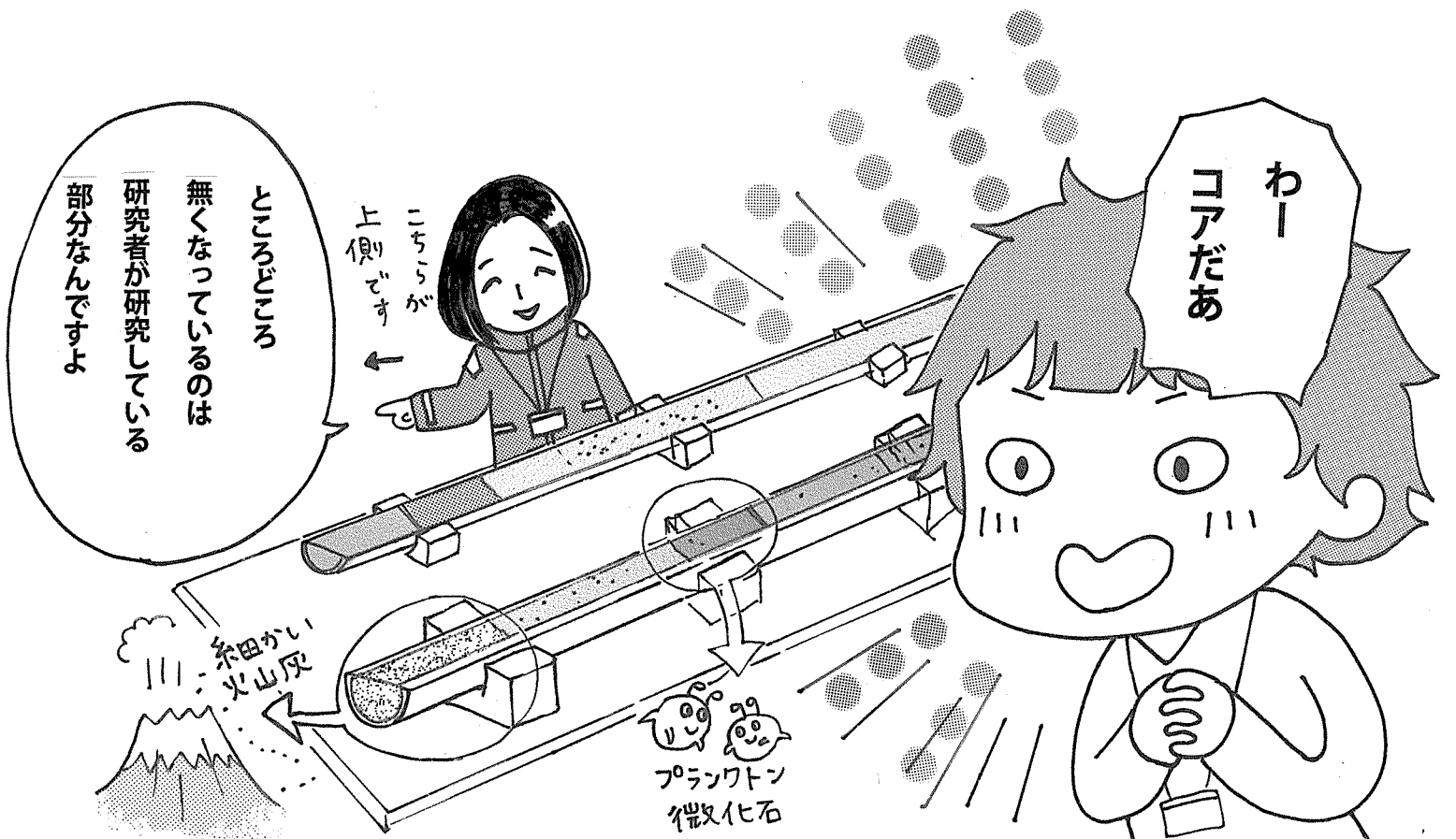
いやだ
いやだ

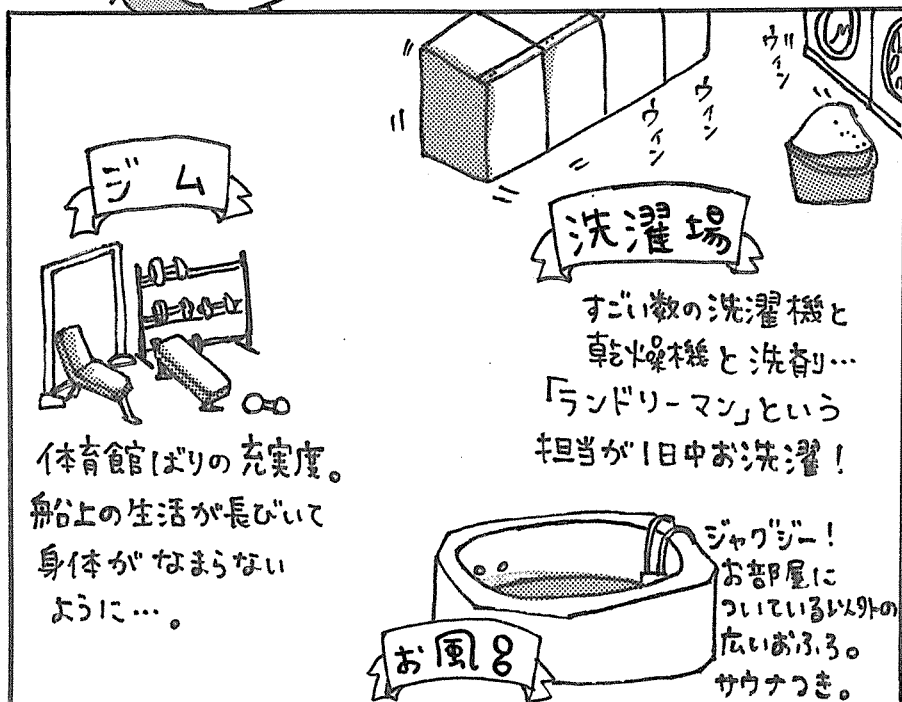
脱ぎたく
ないよう

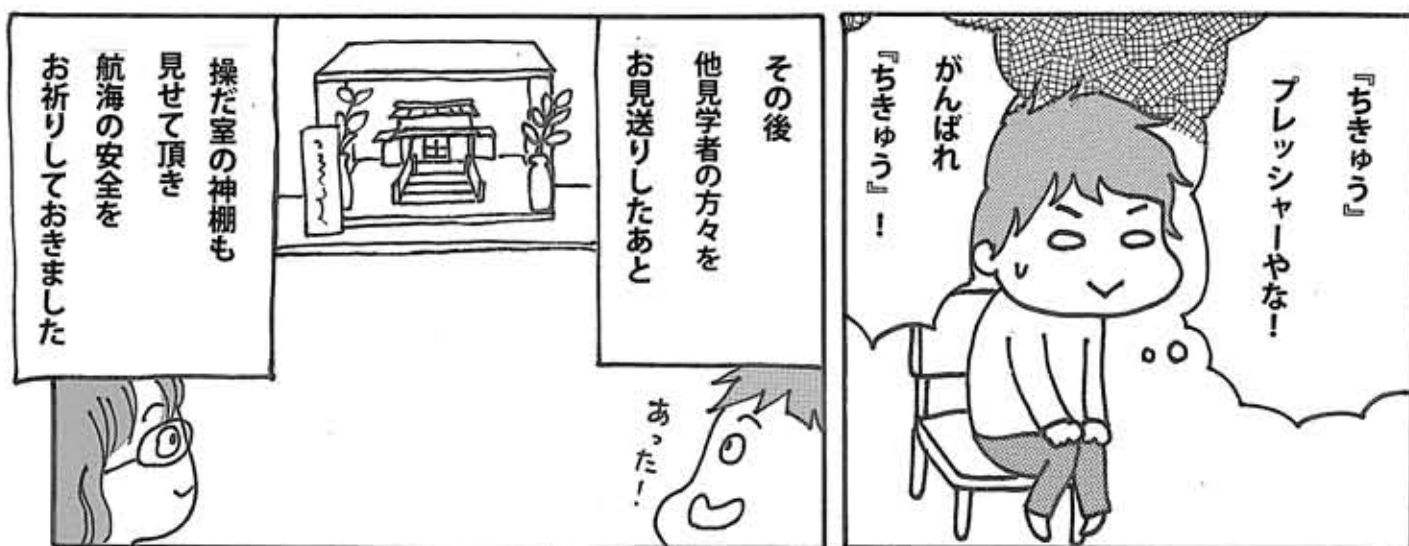
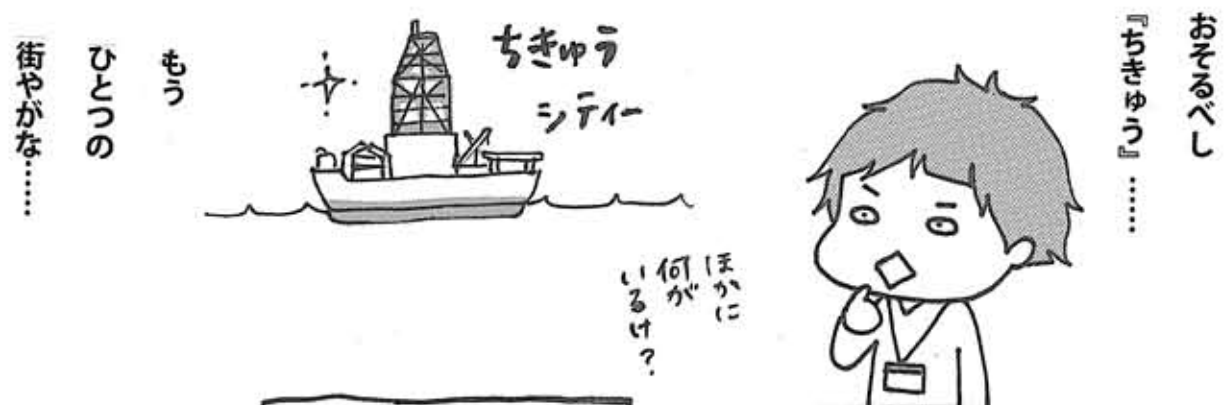
はい
ダメを
こねない

そして 研究棟へ…



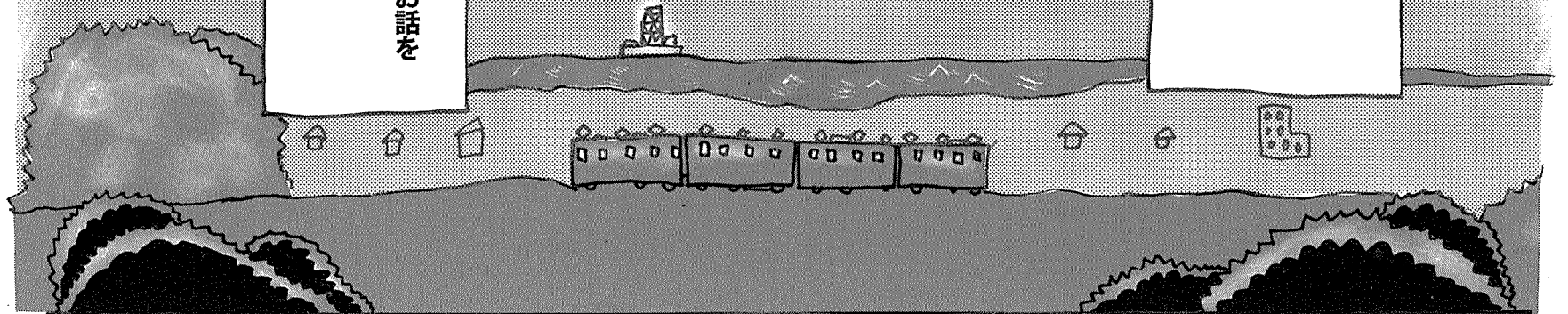






清水駅から
静岡駅までの
電車で

倉本さんのお話を
ききました



しんかい6500に

乗ったとき

ブラックスモーカーが

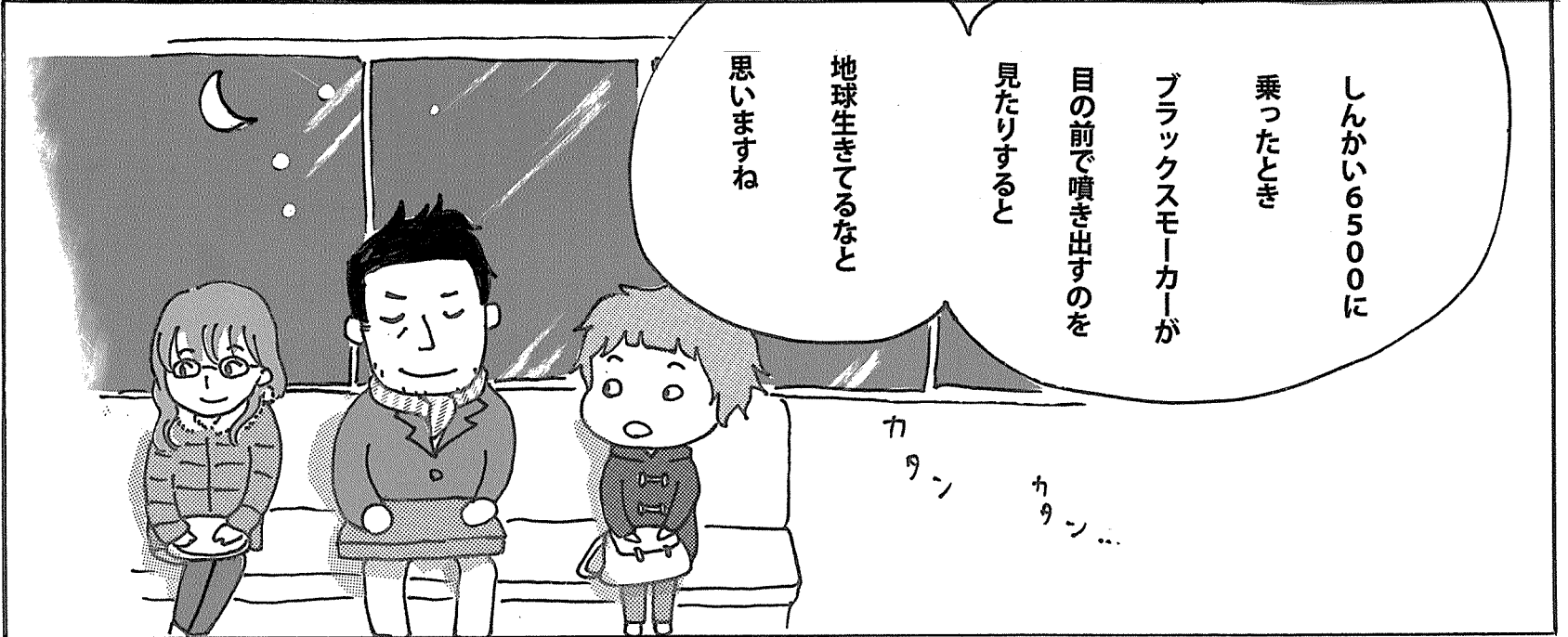
目の前で噴き出すのを

見たりすると

地球生きてるなど

思いますね

カ
タ
ン
カ
タ
ン...



夢中で外の

様子を見てて

なんか額が痛いなーと

思ったら

窓に額を

押しつけすぎてた

ってことも

ありましたー

あははー



こうやって話をしてくれる

倉本さんが

とっても嬉しそうで

私も嬉しくなりました

それだけ地球は

人を惹き付ける

不思議が沢山あり

その不思議に真剣に挑む

大人もまた

人を惹き付ける

そんなふうに

思った1日でした

おしまい

